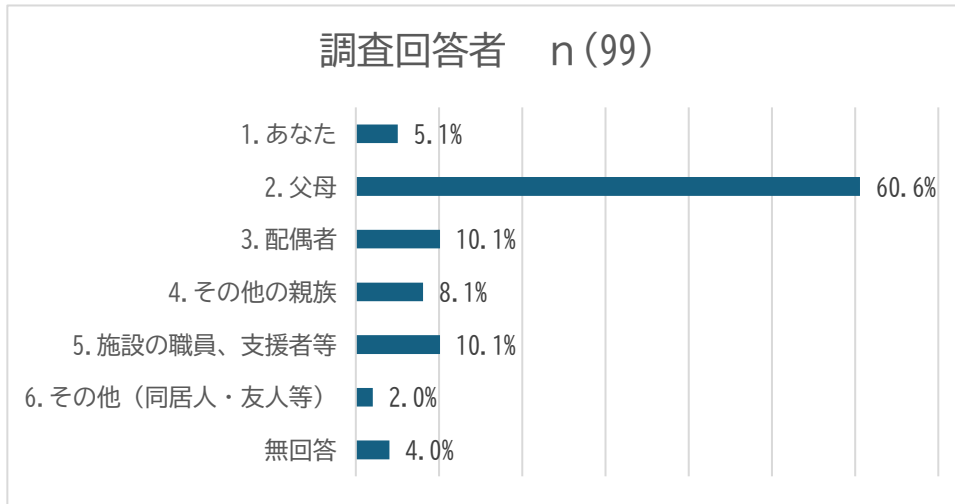


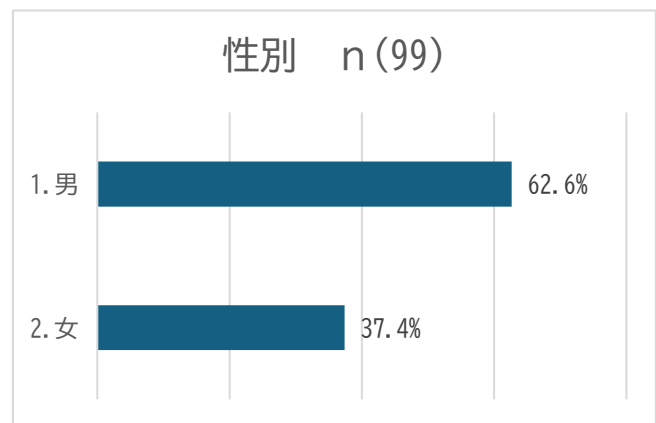
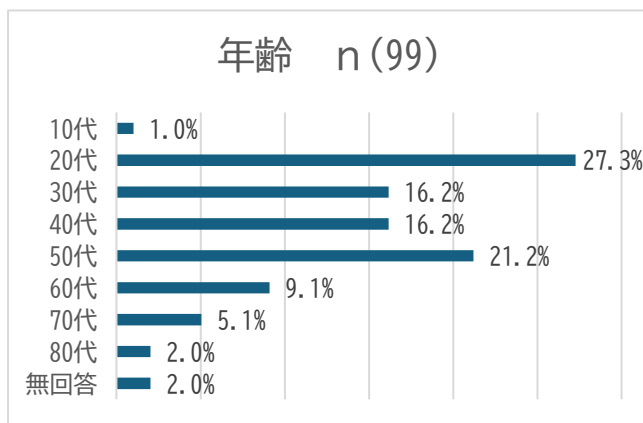
障害に関する施策検討のためのアンケートの結果（障害者）

問 1 調査回答者

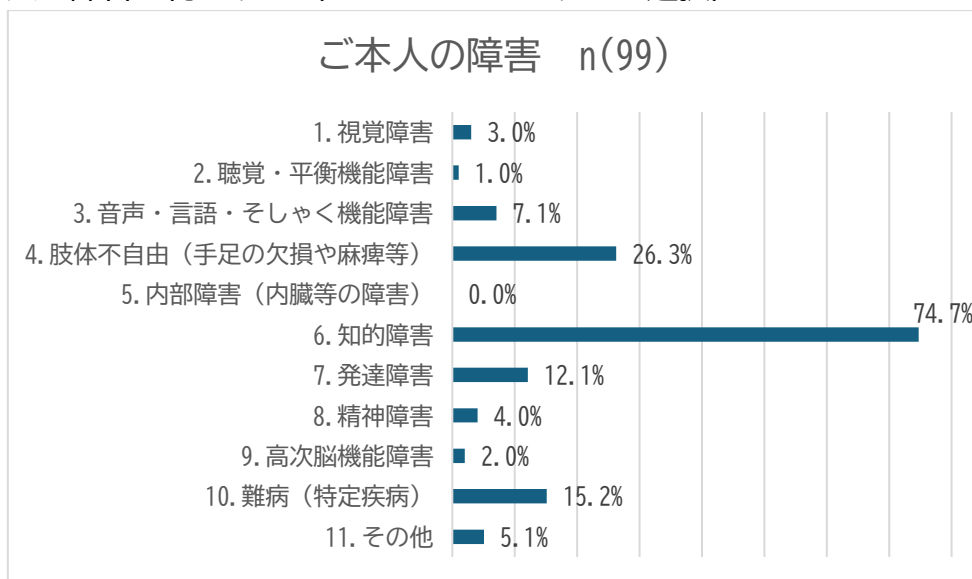


【実態調査】 本人 80.0% 父母 8.4% その他親族 4.6% 配偶者 2.5%

問 2 年齢及び性別

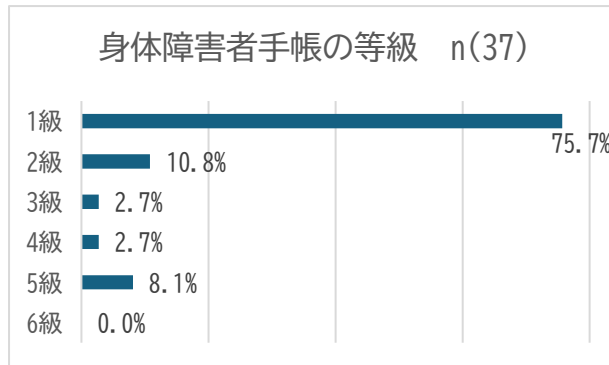
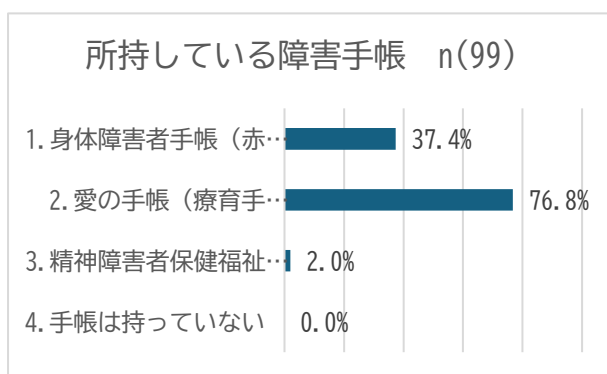


問3 ご本人の障害は何ですか（あてはまるものすべて選択）

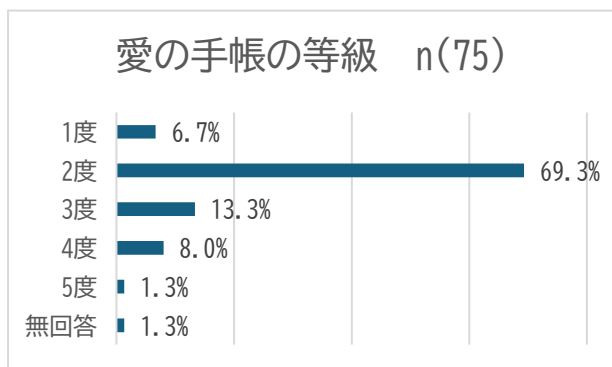


【実態調査】 難病 26.1% 肢体不自由 22.3% 精神障害 18.2% 内部障害 16.5%
知的障害 11.1%

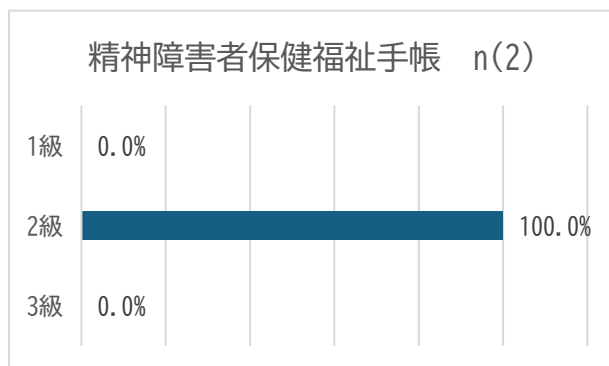
問4 ご本人がお持ちの障害者手帳及び等級はどれですか。（あてはまるものすべて選択）



【実態調査】 1級 35.8% 3級 20.1%
4級 14.8%

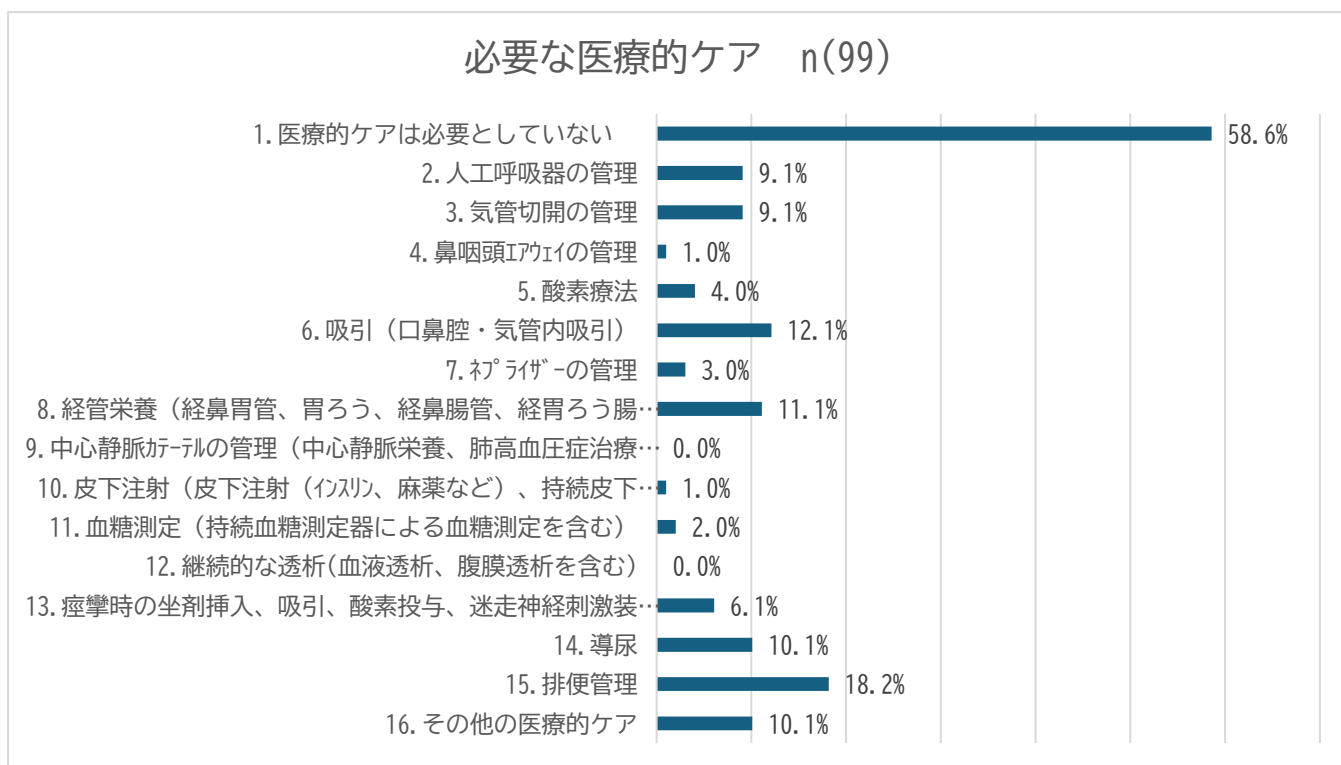


【実態調査】 4度 38.8% 2度 24.5%
3度 24.5%



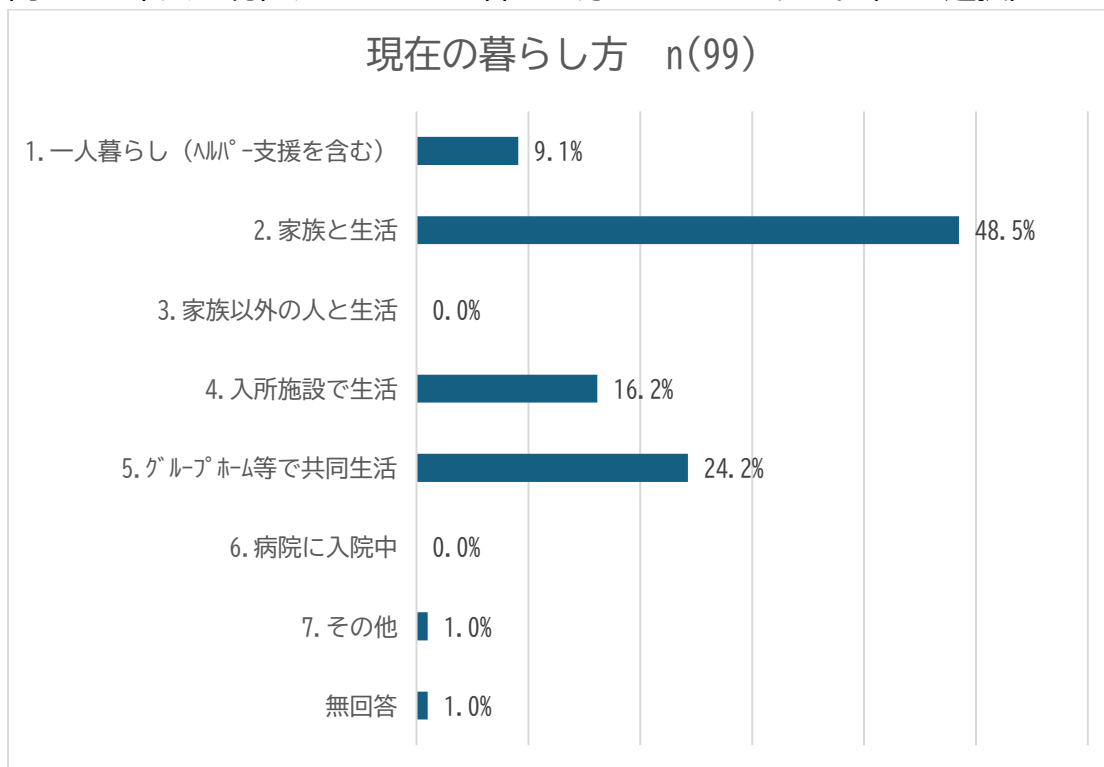
【実態調査】 3級 52.9% 2級 41.2%
1級 4.7%

問5 医療的ケアを必要としていますか。(必要としているものすべて選択)



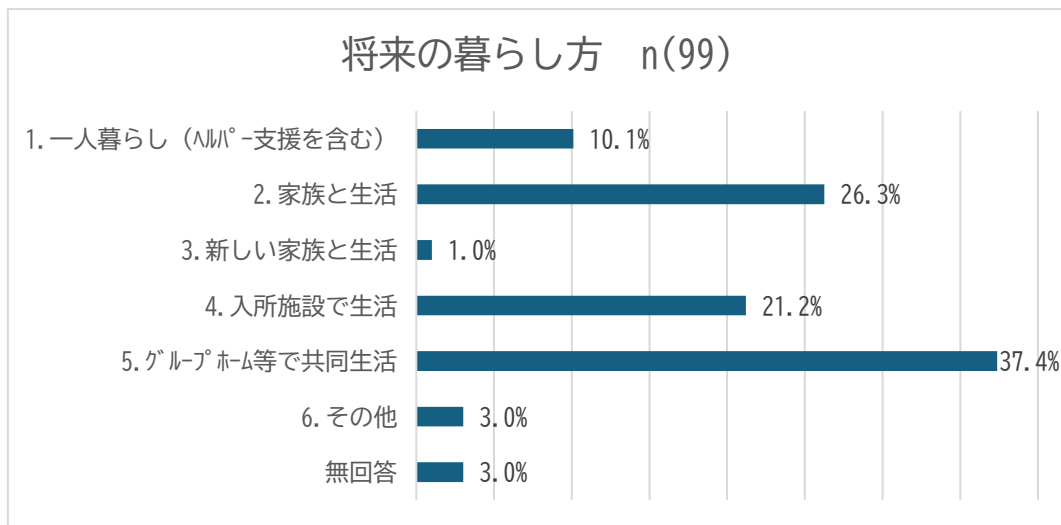
【実態調査】 必要としない 64.7% 透析 4.3% 排便管理 2.9%

問6 ご本人は現在、どのような暮らし方をしていますか。(1つ選択)



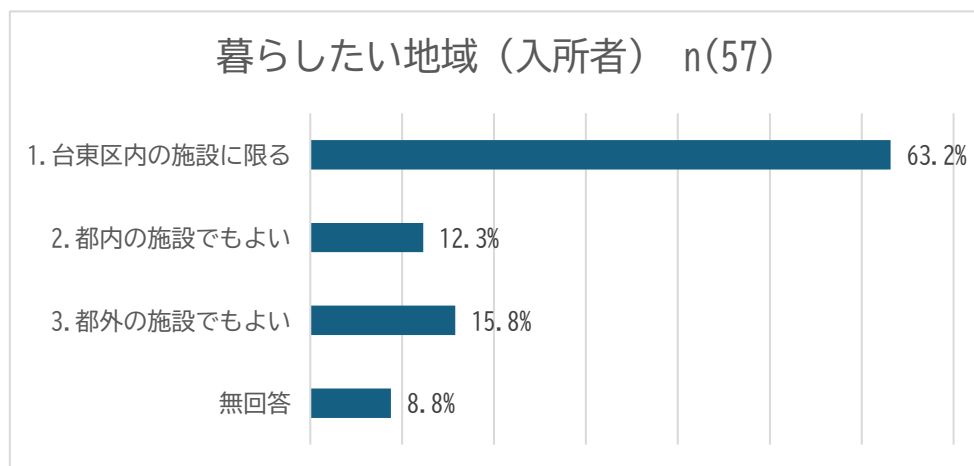
【実態調査】 家族と生活 60.2% 一人暮らし 26.9% 家族以外 3.8%
グループホーム等 3.3%

問7 ご本人は将来、どのような暮らし方を望んでいますか。(1つ選択)

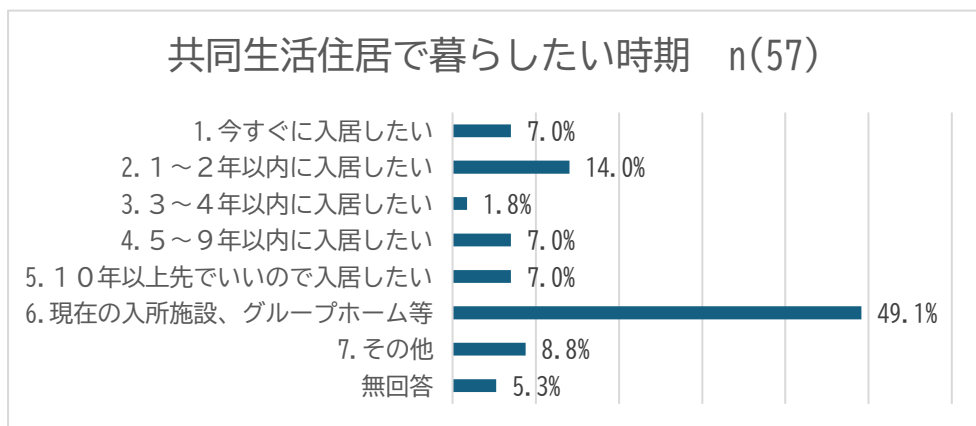


【実態調査】現在の家族 47.7% 一人暮らし 23.9% 新しい家族 11.9%
グループホーム等 4.8% 入所施設 2.5%

問7-1 どの地域の入所施設、グループホーム等の共同生活住居で暮らしたいか。(「入所施設で暮らしたい」「グループホーム等で暮らしたい」を選択した方)

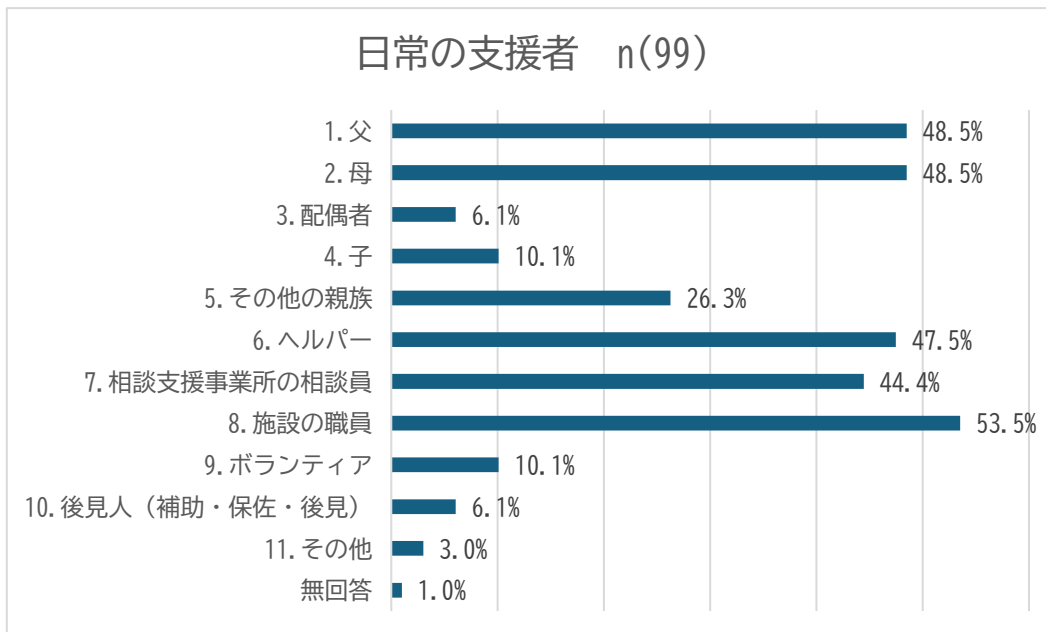


問7-2 入所施設、グループホーム等の共同生活住居で暮らしたい時期



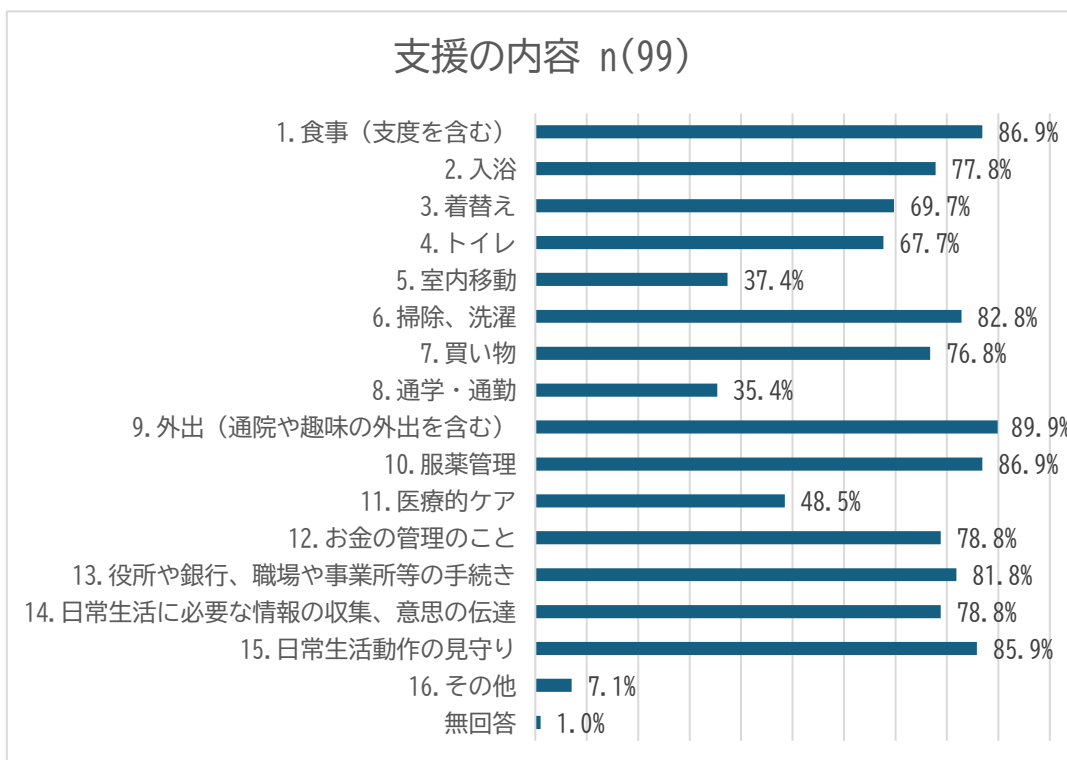
【実態調査】
現在の施設等 43.5%
5~9年以内 26.1%
1~2年以内 6.5%
10年以上先 6.5%

問8 日常生活を送るうえで、ご本人の生活の支援をしている方はいますか。
 (あてはまる人すべて)



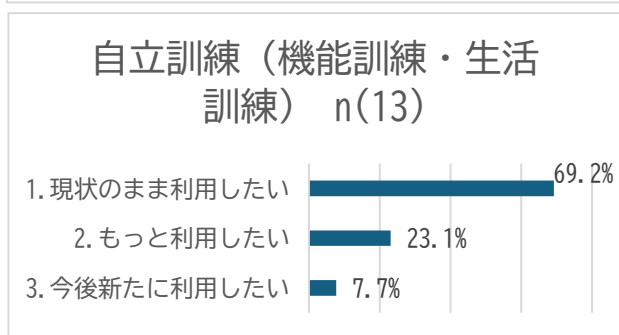
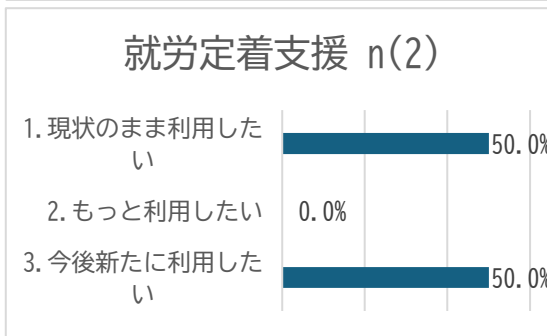
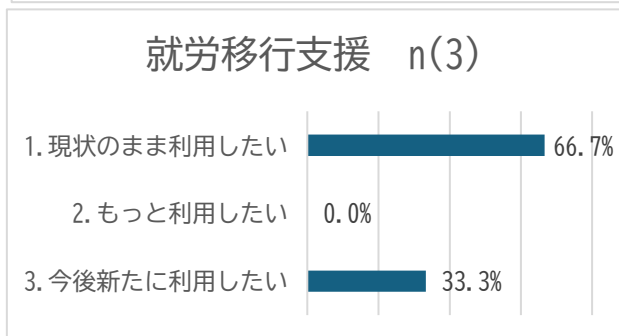
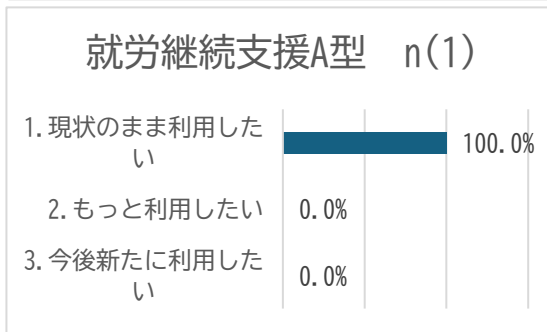
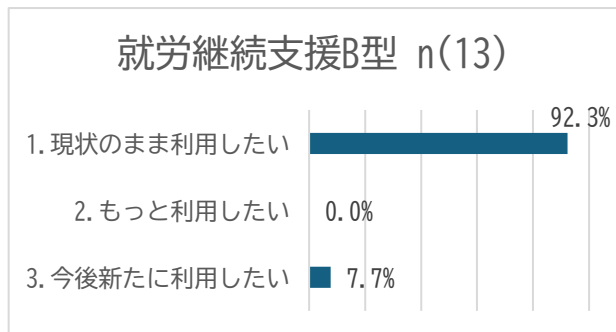
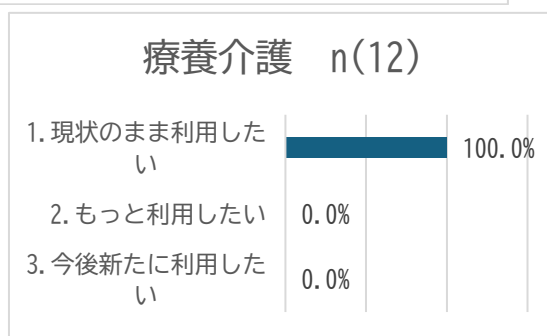
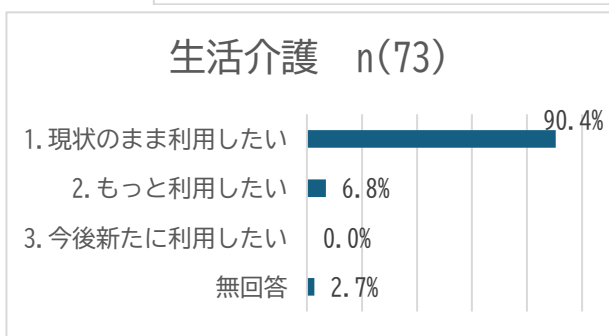
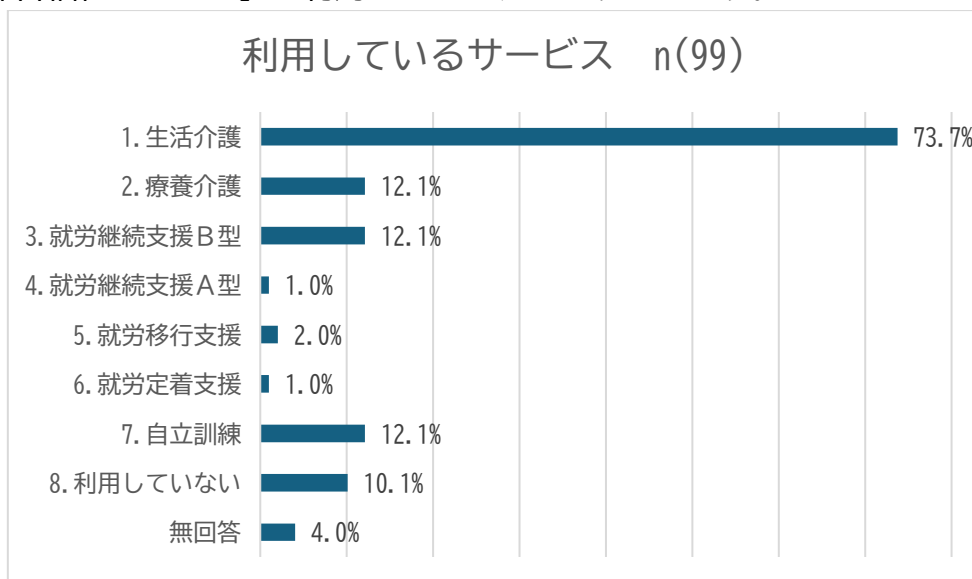
【実態調査】 必要としていない 45.0% 母 16.0% 配偶者 14.1% ヘルパー 11.7%

問9 支援の内容

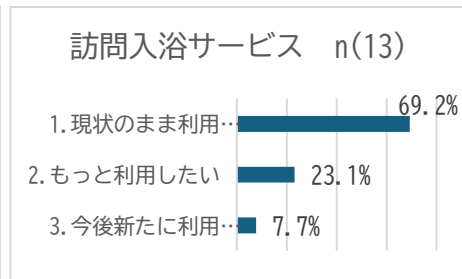
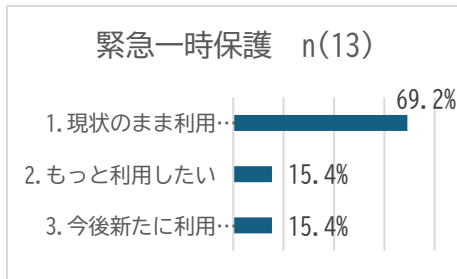
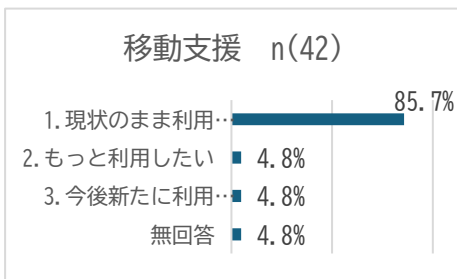
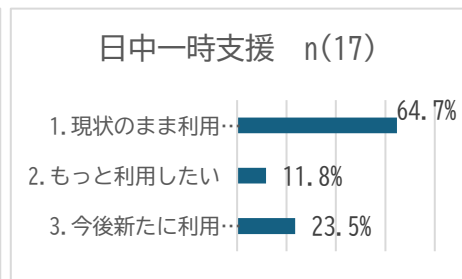
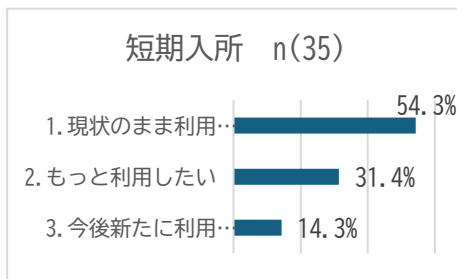
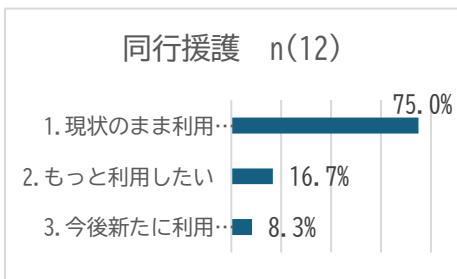
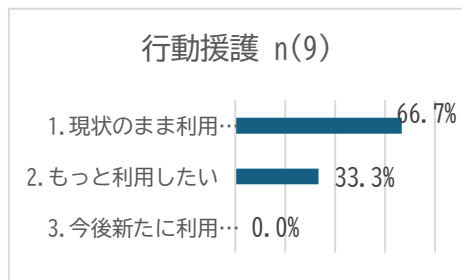
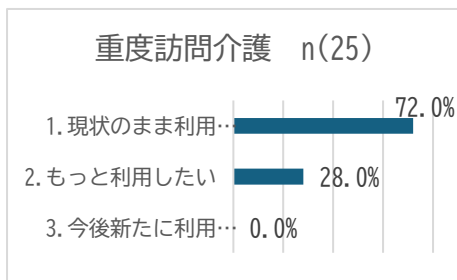
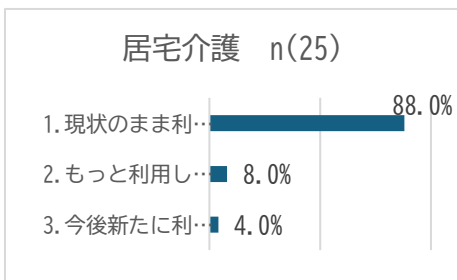
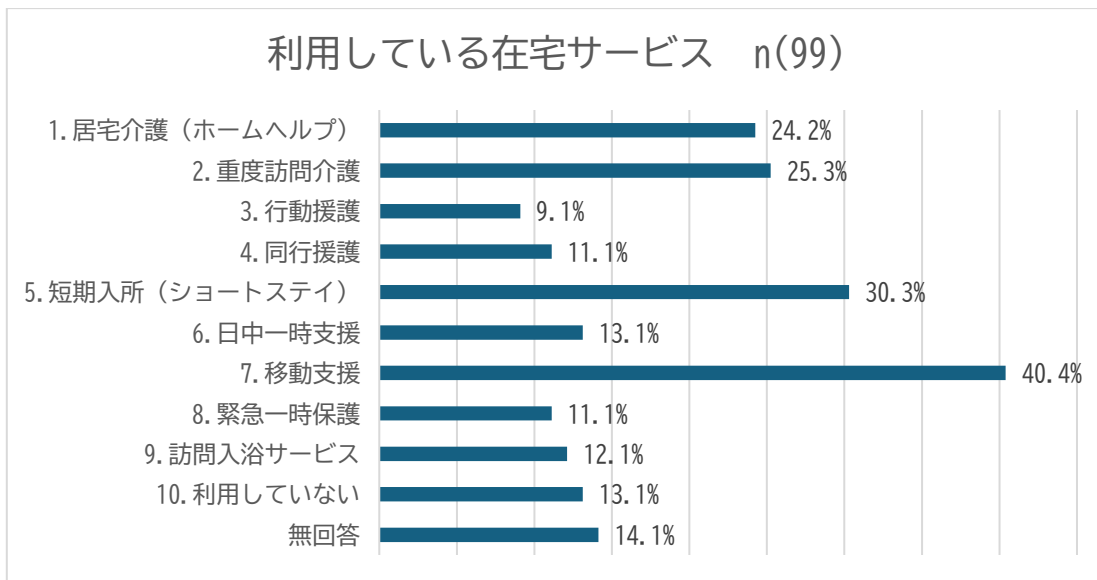


【実態調査】 掃除洗濯 50.3% 食事 (支度含む) 46.5% 外出 (通院や趣味含む) 46.2%

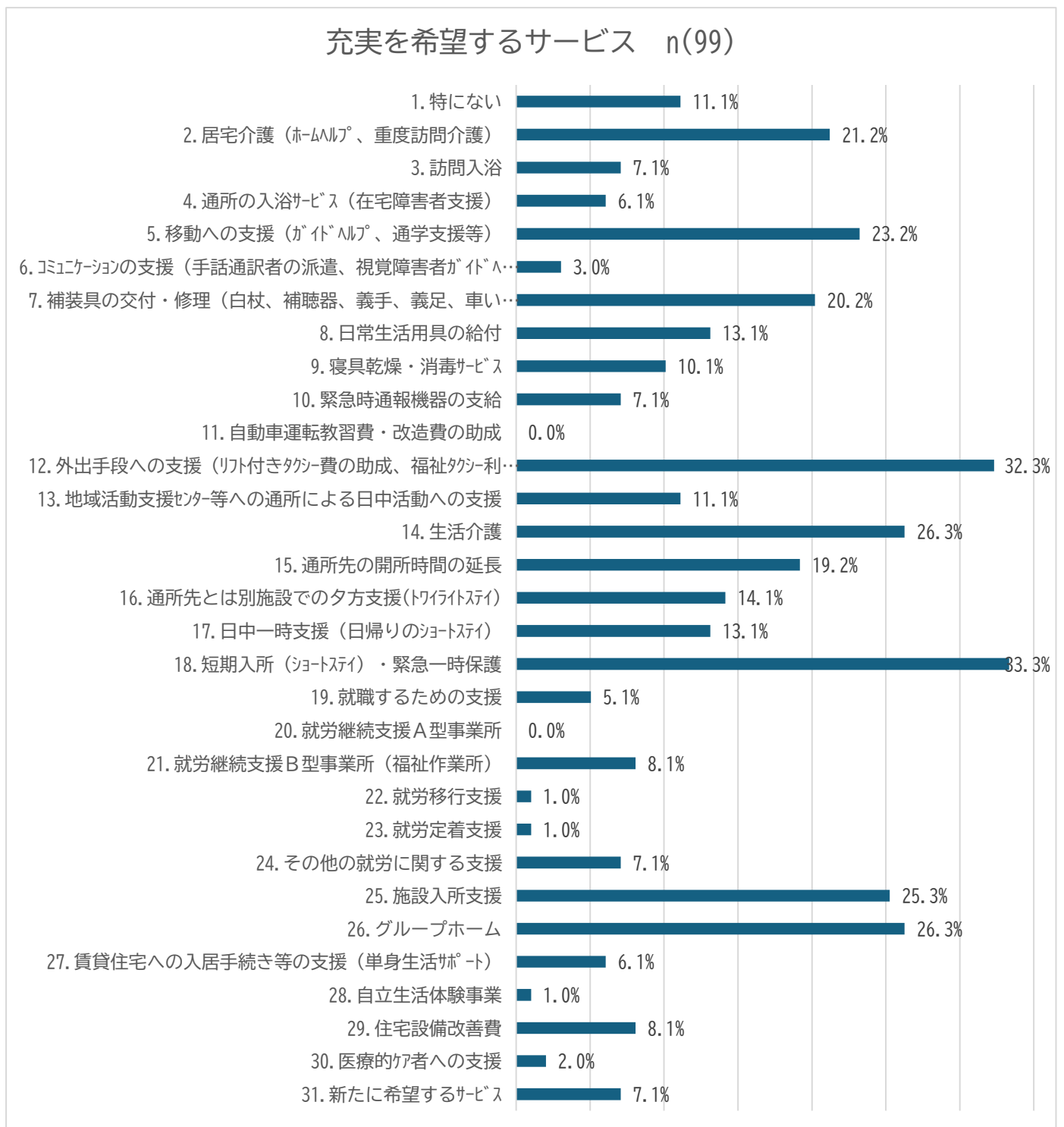
問 10 【障害福祉サービス】の利用について、おたずねします。



問11 利用している【在宅生活を支えるサービス】について（すべて選択）



問12 今後、充実を希望するサービスはどれですか。(あてはまるものすべて)



【実態調査】 特にない 36.8% 外出手段への支援 19.8% 就職するための支援 13.8%
補装具の交付・修理 11.7%

【充実内容について具体的なご意見がありましたら、ご記入ください】

重度は本当に人の手をかりないと生きてゆけないので24時間ほしい
今のままで満足してますが、年をとり体がおとろえてきた時はどうしようかと不安です。
障がいのある人達が自由に好きな物を学べる機会を区で設けて欲しい。 例えば、月2回の実施で絵画や習字などといった催しを区で主催する・・・孤立しがちな障がいを持つ人達には必要だと思います。
親無き後の金銭面の管理や資産管理等の信託業務をするサービス
・今利用している緊急一時保護事業所以外に適切に利用できる事業所がみつからない ・重度障害のノウハウが乏しい。そのため入所を考えざるおえない。仕事をフルタイムでしなくては、生活が出来ないからです。一方、親にも子からはなれ、家の事、心身を休める時間も必要です。このまま適当な事業所がみつからなければ仕事を休むか、早急に入所させてくれる所を探すしかない。 通っている生活介護事業所は、どんどん人が変わり、とても申し訳けなく思っています。どうすればよいのでしょうか。
父親の私以外親族がいらない為、私の死後の事が不明。教えてください。
相談できる医療機関が分からずとても辛いです。 台東区に簡単な作業や農作業のできる短期入所があれば働くことにつながります。どうかよろしくお願い致します。
グループホーム入所施設が台東区内には少ないので困っている。小島社会教育会館の建て替えが終わった時、重度知的障害者を受け入れる施設を作って欲しい。
いつも大変お世話になっております。台東区役所 障害福祉課の皆さまには、日頃より区政運営にご尽力いただき、心より感謝申し上げます。 わからない点や不安に思うことがあっても、窓口で相談させていただくと、いつもわかりやすく丁寧にご説明くださり、大変助かっております。安心して利用できる体制を整えていただいていることに深く感謝申し上げます。今後とも引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。
福祉全般の人材不足、担い手不足は深刻で、仕事に従事する人たちに余裕がなくなり、虐待事案につながったり負のスパイラルに陥りかねない。楽しくやり甲斐のある職場にするため、報酬アップや各方面へのアピール等 行政からも力をいれていただきたいと切に希望します。 入所施設では人手不足のなか、大変よく支援していただいているが、旅行等も無くなり楽しみが以前より減っている。施設から帰宅した際もヘルパーと出かけたり充実した生活ができる嬉し。移動支援サービスは自費でお願いしてもサービスを受けるのは難しいと聞いている。

緊急時の保護の為、区内で必ず一枠は空けておいてもらえるサービスがあると良いと思います。その時に迎えに来ていただけるサービスなどがあると助かります（無理だと思いますが…）

とにかく知的障害の人はなるべく慣れた場所での保護をしていただけると有難いです。車イスの方々（松が谷）など区でやっている所なので散歩や外出しているようですが、民間だと決まりがあるようなので、外出もなく、老人より老人のような活動内容のようで、楽しくないように思います。重度の知的障害の方こそ、区がもっと手厚くしていただきたいです。違いがありすぎるのでは…他の区では外出する機会があるようですが…

障害毎に必要な支援は異なります。障害者福祉計画を立てる際に、いろいろな人に具体的な話を聞いて下さい。

例えば、当方の場合、40歳となり、介護保険が優先されますが、サービスでカバー出来る生活支援が限られ、2時間ルールの制約もあるため、自費負担が増えています。重度訪問介護の短時間利用の場合のヘルパーさんへの報酬改善など考えて欲しいです。急な体調悪化のため、ケアが必要となった場合のサポートが欲しいです。

医療ケアが必要なため通常の障害者施設には入れず、区外の有料老人ホームに入らざるを得ませんでした。進行性難病へのケアの出来る施設を区内に作って欲しいです。

相談支援事業の充実が必要だと思います。相談支援員は専門知識が必要とされるため、誰でもすぐ勤められるものではありませんが、何かあったときに相談出来る身近な存在であり、困っているときに解決の糸口を提示出来る人です。サービスは必ずしも全員が同じように使えるものとは限りません。今日は困っていなくても明日は困るかもしれません。そのときに相談出来る窓口がキチンと明確になっていることが一番助かります。障害者本人のことを分かった相談員に相談出来ることに意味があります。

紙おむつ購入補助券の支給に関してもう少し充実させて頂けると助かります。タクシー券がガソリン代高騰もあって以前より増額されて助かっております。資源には限りがあるので無理なこともあるのは承知していますが、物価高騰の影響もありこちらはかなり負担が大きくなってきております。検討頂けると助かります。

重度においてはほぼ満床でショートもグループも利用できない。夜間の人材不足が大きな課題。特に女性 施設の夜間は1人体制ではあぶない。

通所している作業所が生活介護になる為、他の作業所に移動しなくてはならない。通勤の困難さや狭い場所に更に人が増える事など不安が大きい。安心して通えるB型作業所が増えることを希望します。

気管切開者のレスパイト入院がもっと充実してほしい。都のレスパイト事業は、モニターなども付けず不安な状況かつ状態が悪くなくても報告もなく積極的に利用したいと思えるものではない。事業としてやってもらっていてももう少し現場をみた対応をしてほしい。

重度訪問というお仕事は、家のことを任せる（家族の命・自分の命）とても信頼の必要な仕事なので、今後、資格や社会的に重要なお仕事として評価されていくようなしくみが出

来ていくと良いと 생각합니다。(今、お世話になっている方々はとても良いです。) 家族がいない状態で、話せず、動けずの人でも安心できる人間性の方でない、本当の良い支援にはならないと思う為です。男、女も人柄もどのようにしたら、障害の方が安心して過ごせるのかととても重要な事なので、今後よろしくお願ひ致します。

福祉タクシー：利用したい事業所が載っていない

短期入所：現在の1週間というのが使えないで困ってます。

住宅設備改善費：重要だと考えます。これによって家族とすめるようになります。

20 数年前に親たちの努力で、とりあえず親のできることからと開設した区内身体障害者グループホームですが、都の支援制度に区のご指導もあり適応させていただき、何とか運営体制は継続していますが、先鞭をつけて始めた既存事務所を区内の身体障害者の福祉資源として、その整備を施策しての新たな整備計画の中に組み込んで区内他施設、他区の同施設並の住環境の整備を切に願ひしたい。

ショートステイで地域を越えた利用ができたならうれしいです。静岡県静岡市清水区(旧清水市)に実家があるのですが、両親が共に80代の高齢でいつ何があってもおかしくない状況です。私は脊損で下肢は動かず、上肢も不自由なので宿泊できるホテルがなかなか見つかりません。(最低限介護ベッドは必要です。できれば〇〇やシャワーキャリーがあればシャワーも浴びることができるのですが…。介護ベッドすらありません。)すでに様々な宿泊施設をあたっているのですが、介護ベッドがあっても段差があっても車いすでは乗り越えられなかったり、入口がせまかったりを見つけるのに大変苦労しています。静岡のショートステイが利用できないかと問い合わせたところ、やはり地域の方しか利用できないとのことでした。ショートステイは地域を越えた利用ができたならうれしいです。また、宿泊に関して具体的なアドバイスをいただける窓口がほしいです。

- ・短期入所施設が少ないため、郊外を利用している。
- ・強度行動障害の行動援護に対応できるヘルパーさんが見つからず区内では利用できない。(さいたまのショートステイ先で練馬の事業者と契約しました。)

- ・重度の方向けのグループホームや短期入所先が増えてほしい…。たのめる短期入所場所が少ない…。

- ・人手不足で…夜間座薬使用が必要な時の対応が男性になるかも…?とお話を頂いていて… 女の子なので…デリケートな場所なので、少し不安に思っています。

移動支援が利用しにくい。実態に合った支援、柔軟な対応を願ひできたらと思います。

親が亡き後、安心・安全に暮らせる場所があつてほしい

自宅の近くの施設に入所したい

台東区内のグループホームで生活をさせたい。

居宅介護の中でも重度訪問介護を自分は受けられるようになっているが、サービス内容が多数ある中、切れ間なく(見守りも必要)介護を受けられる、本当に人の手が必要な重度者に対して、支援してくれる事業者がない。ましてや2人介助となるとなおさらである。文字通り重度者にたいしての介護が必要なのに派遣されないサービスは本当に困る。車い

す業者が本人に合わせたものを作る技術者が本当にいなくなっていると感じている。輸入物も多く（部分的にも）取り扱われるようになったが、取り寄せるにも時間がかかり、本人の代わりになる車いすを持っていない中、大変時間がかかり今後のことについても不安に思っている。

重度知的障害者を受け入れてくれるグループホームをもっと作ってほしい 強度行動障害があっても入れるグループホームを作ってほしい

台東区内でのグループホーム新設について将来的に見通しが無い様と感じている。現在の生活がパターン化してしまわない受容力のある若いうちに自宅から独立した生活をさせたいと家族は考えている。

既存のグループホーム内での利用者も高齢化し支援量が多くなってきていると聞いている。その方々の将来的な生活の場をどうしていくのか気になるが具体的な話が入ってこない。

順応性のある若いうちに台東区内のグループホームに入居を希望しています。しかしながら、数が少なくまた女子寮が応募出来るのが一つで、年齢も若いこともあり応募しても厳しいです。どうか女子が入れるグループホームを誘致していただきたいです。せっかく中学まで地元の支援学級に通い、街を歩いてても声かけてくださったり見守ってくださるこの地元で本人が見慣れた風景で落ち着いた生活を送れることを切に願います。

また人手不足なのは重々承知しておりますが、福祉業界の賃金アップの助成をお願いいたします。移動支援も新たには契約が一切できません。ちなみに父親は福祉業界に転職いたしました。本当に人手不足です。